

## 「品格」を歌に乗せて — 合唱コンクールに想う —

校長 青野 保

終わったかに思えた金木犀の二番花が咲き、その芳香が改めて秋を実感させてくれています。また、ハナミズキの真っ赤な実がキラッと澄み上がった秋空に映えています。

今（10月24日現在）、学校は歌に溢れています。開け放ったドア・窓越しに、朝に昼に夕に、生徒たちの熱い歌声が聞こえてきます。10月26日（水）の「合唱コンクール」に向けた取組で、「合唱 Week」に入り歌声は一層熱を帯びています。

先日の朝会で私は「君たちが合唱コンクールで示す『品格』は何か、一人一人が言えるようにしてほしい」と呼びかけました。その後、休み時間等に生徒に問いかけると、「指揮者

【「品格」の葉】  
に集中する姿」「個々の表現力」「礼儀（会場をきれいに使う）」「自信（やる気・練習）」「美しい立ち居振る舞い」「体を使って歌う姿」…等、様々な答えが聞かれました。いくつかは生徒に「『品格』の葉」として書いてもらい廊下で披露しています。

次のような回答があり、強く心に残っています。

「『言葉』です。歌詞を深く理解して、正しく発音したり、表情や体の動きで伝えたりしたいと思います。」

これは、私が掲げる「目指す学校像」は「品格ある学校 — 歌、花のある言葉を大切に作る学校 —」にぴったり合致し、きっと実現できると確信させるものでした。本番に向けて、何回も何回も繰り返し歌い、その度に歌詞への理解を深め、表現力を高めていく。このプロセスが「品格」につながると考えます。

3年ぶりに、ハストピアをお借りして、全校生徒が集って実施する合唱コンクールです。すべての生徒、そしてほとんどの教職員にとって初めての行事です。3年間のそれぞれの思いを美しいメロディーと言葉に乗せて、「やっぱり友達・学校はいいものだ」と実感できる秋の一日にしたいと望みます。



### 11月24日は黒浜西中の開校記念日です！

11月24日（木）に本校39回目の開校記念日を迎えます。開校以来39年の伝統と多くの輝かしい実績を継承し、歴代の校長、教職員、生徒そして関係者の皆様が残してくださったレガシーを確かに引き継ぎ、1年後に迎える開校40周年に向けて、教職員・生徒一丸となってより高みを目指していきたいと思います。

本校は、昭和59年4月1日に黒浜中学校から分離開校し、同年11月24日に体育館が完成するとともに校歌が制定され、この日をもって開校記念日としました。

開校記念日を、開校の精神を思い、今後の発展を誓う日にしたいものです。保護者・地域の皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。